

Forest Good 2018 間伐・間伐材利用コンクール 間伐実践・環境教育部門  
特別賞  
間伐こもれび会

取組の名称	<b>農業機械の改造による自作ロープウインチの開発</b>	
取組の概要	農業機械の改造による自作ロープウインチの開発による間伐作業の省力化。	
取組のきっかけ	「間伐こもれび会」は高齢化（平均年齢 72 歳）による労働力の低下に、機械化が必要不可欠の状況となっているが、市販の高価なウインチ付の林内作業車やロープウインチは、資本金を持たない市民活動団体では導入が難しかった。そこで、農業機械を改造して間伐作業に必要な機械の自作に取り組んだ。	
取組内容・特徴	愛知県を活動エリアとする弊社には、自動車関連企業生産技術部門退職者会員が在籍しており、その会員が中心となり、農機機械を改造した自作ウインチの制作が可能であった。	
実行体制・安全対策等 (他団体との連携状況を含む)	弊会は、自作ウインチを稼働させることで、作業効率を落とすことなく月約 4 日、年間で約 4 5 日、森林保全活動を実施し、間伐材を切り出すことができている。 また、機械化による作業の省力化によって女性の間伐体験も可能となり、女性会員の確保にも取り組んでいる。	
実績	除間伐実績	1,335 m <sup>3</sup>
	環境教育	「間伐こもれび会」の森林保全活動 PR を目的とした地域イベント出展では、間伐作業着を着用し間伐に必要な道具（チェーンソー等）と共に、農業機械を改造した自作ウインチを展示。 さらに、間伐作業動画をイベント会場で放映をすることで、森の保全活動の重要性を伝えている。
取組による効果等	間伐に関わる他団体の依頼により、農業機械を改造した自作ウインチを制作・譲渡する他、月間林業新知識（2017.7 / 添付資料）の取材を受け、広く情報公開に努めている。	
製品等の写真、図表	 <p style="text-align: center;">溝切機を改造したロープウインチ</p>	 <p style="text-align: center;">管理機を改造したワイヤーロープウインチ</p>
連絡先等	(住 所) 〒 446-0002 (担当部署等) 会長 伊藤 浩 (電話番号等) TEL : 090-3952-2214 FAX : 0566-98-1454 (URL) <a href="https://anjyokanbatu.jimdo.com/">https://anjyokanbatu.jimdo.com/</a>	

評価コメント	<p>○ 間伐材の広範囲集材に知恵と人を役立てて機械装置まで手作りする、まさに手近なモノを活用しヒトが連携して知恵を絞る「ヤマの発想」。その最たるものが、間伐材活用で、このコンクールの意義の一つがそこにある。作業の省力化のほか、働き方改革によるボランティア需要や女性参入の受け皿として期待される間伐のインセンティブになるほか、農業機械など用途が縮小した機材や、知恵と技術を備えた人材の活躍の場の拡大に貢献できる。</p>
--------	--